

PRESS RELEASE

EVOLUTION 100P Power Amplifier ¥290,000/税別 2016年8月発売

クリークオーディオは、Evolution 50CDないし100CDに組み込まれた、ボリューム機能付きアナログ出力より、直接に信号受けする事や、プリメインアンプのグレイアップとしての、スピーカーのバイアンプ駆動に適した、パワーアンプとして、Evolution 100Pを発売します。

新しい115W/8Ωのパワーアンプは、新しい世代のEvolution 100シリーズの一つとして、ソリッドなアルミフロントパネルを備えた、スリムなケースに収納され、シルバーないしブラック仕上げで提供されます。

クリークのデザインポリシーは、並列にいくつかの小さな低インピーダンスコンデンサーを接続して、DCを滑らかにするための超ハイスpekコンデンサーを形成して、このような比較的小さなアンプから、非常に強かつ正確なサウンドを作り出すことです。

<特徴>

- ・カスケード接続の差動型直流アンプと二重のダーリントン出力段構成にて、低い負荷に対し高い電流供給の、バイポーラートランジスターによるG級動作を提供。
- ・Evolution 100Aと同様に、非常に高いオープンループ・ゲインと低歪みが、スムーズかつパワフルなサウンドを実現。
- ・15Aサンケンパワートランジスタをペアで効率良く利用するため、トランジスタの温度を追跡する温度センサーを備え、正確にバイアス電流を調整し、特に低音域のパフォーマンスを大きく改善。
- ・アナログのローとハイの電流用に別巻き線を用意、350VAのトロイダル型電源トランスにて十分なパワーを確保。

<スペック>

- 型番: Evolution 100P ■出力: 110W /8Ω /2ch, 170W /4Ω /2ch ■最大供給電流: ±26A/1Ω, 50mS ■歪み/THD: < 0.002% 20Hz - 20KHz
- 出力インピーダンス: < 0.05 Ω @ 1KHz ■S/N: > 102dB ■周波数特性: 10Hz - 100KHz ±2dB/Line ■利得: x 46(33.3dB)
- 入力感度: 650mV ■クロストーク: -80dB at 1kHz ■入力: 1 x RCA, 1 x XLR ■入力インピーダンス: 47KΩ/RCA, 30KΩ/XLR
- セパレーション: > 80dB@1kHz ■消費電力: 最大 500W 待機 < 20W ■重量: 9Kg ■寸法: W430×D280×H60mm

